

緑区内の障害者団体を紹介します。 多くの方のご理解とご協力をお願いします。

「緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会（緑区心身連）」は、緑区内のさまざまな障害児・者の団体が集まって、月に1回理事会を開催し、問題を話しあったり、親睦を図るための活動を行っています。

それでは、緑区心身連に所属する団体について紹介します。

- ①障害内容 ②活動内容 ③区民のみなさんに知ってほしいこと・PR



みどりちゃん

◆緑区肢体障害者福祉協会

- ①肢体不自由者（内部障害者含む）
- ②総会・新年会・研修旅行等で会員相互の親睦を深めています。
- ③障害者は特別な人ではありません。病気で事故で貴方がなるかも知れません。障害者も老人も暮らし良いバリアフリーが進んだ社会になる事を願っています。

◆緑区視力障害者福祉協議会

- ①視力障害者
- ②歩行訓練・社会見学・会員の親睦を深める活動をしています。
- ③あぶない場所では手を貸してほしい。お手伝いをしましょうか、と声をかけてほしいです。

◆緑区手をつなぐ育成会

- ①知的障害者の会
- ②知的障害者が、地域で普通に暮していけるように、保護者と本人が協力して活動しています。
- ③身近な福祉の問題の研修会を開き、会員の希望する施設等を訪問。余暇活動を月一回行っている横浜市、全日本手をつなぐ育成会の活動に参加しています。

◆緑区肢体不自由児者父母の会

- ①肢体不自由児者
- ②仲間と交流し助け合って機能訓練や自立促進を図っています。在宅・施設の福祉向上に向けて研修会に参加したり、情報交換を行っています。
- ③一人でも多くの仲間が集まって、誰もが地域で普通に暮せる社会の仕組みを作りたいです。

◆さくらんぼ会

- ①さまざまな障害のある子供の訓練会
- ②幼児から学童までの子供たちが、生活訓練や作業訓練を通して自立に向けて活動しています。
- ③現在、指導のお手伝いをしてくださる方を募集中。火曜～金曜活動。問い合わせ先はみどり福祉ホームまで。週1回でもよいです。

◆竹の子会

- ①知的障害者
- ②障害児者の余暇活動と地域社会の理解と協力を得るような働きかけをしています。
- ③障害を持ちながらも地域の中で普通に暮らす事を目標に、オンリーワンの自立を目指しています。皆様の暖かい見守りと優しい一声に支えられての自立です。宜しくお願いします。

◆横浜市緑区傷痍軍人会

- ①戦傷による各障害者
- ②会員相互の親睦・国家補償制度の確立・自立更生・世界平和と福祉向上に貢献しています。
- ③悲惨な戦争体験した者として、平和の尊さを後生に伝えると共に、会員相互の親睦と自立更生、相互扶助の精神を涵養し、福祉の向上に貢献したいと考えています。

◆緑区車椅子の会

- ①車椅子使用者
- ②生活環境点検や障害者啓発活動をしています。
- ③会は、発足以来車椅子利用者の社会参加と福祉のまちづくりを中心に活動を行ってまいりました。今は小・中学校での福祉体験講座に講師を派遣し、障害者理解の活動を行っています。

◆みどり会

- ①精神障害者家族会
- ②研修会・親睦を深める行事・区役所との連携や、グループホーム・作業所増強の働きかけをしています。
- ③広報よこはま12月号の通り統合失調症は人間関係のストレスによる心の風邪のようなものです。誰でもかかりうる病気なのです。皆様ご理解下さいませ様に。

◆緑親会

- ①脳血管障害による片麻痺の中途障害者
- ②リハビリを兼ねた各種イベントを通じ、親睦と自立を高め、生きがいを持って社会貢献しています。
- ③会員は30名。ゲートゴルフ・カラオケ・趣味のサークル(俳句・ちぎり絵等)・バス旅行・クリスマス・忘年会等楽しく交流しています。

◆緑区聴力障害者協会

- ①聴力障害者
- ②会員間の親睦を深め、地域社会に向けて理解と協力をアピールしています。
- ③幼児から社会一般の方々で聴力障害者の悩み、相談、又は日常生活の必需品の情報を提供致します。当協会に賛同して下さる方、入会をお待ちしております。



レクリエーション大会で、東京ドイツ村へ行きました。

社協からボランティア登録のお願い

上記障害者団体以外にも、お手伝いを必要としている方はいらっしゃいます。ぜひ社協のボランティアに登録してください！

緑区社会福祉協議会
ボランティア相談コーナー
月～金曜日/9:30～16:30 土曜日/9:00～17:00
横浜市緑区中山町413-4 ハーモニーみどり1階 緑区社会福祉協議会内
TEL.045-935-7807 FAX.045-934-4355

★まずは電話・FAXでお問い合わせください。★その他ボランティアに関するご相談も受付けております。お気軽にお問い合わせください。

地区社協紹介

鴨居地区社会福祉協議会

(平成14年度神奈川県社会福祉協議会会長表彰受賞)

鴨居地区社協は、地域の社会福祉を増進し明るい住みよい街づくりを目指して、関係機関や住民の方々と協力しながら、お食事会・配食サービスやリハビリ教室、おやつの会など、お年寄り・障害のある方・児童を対象に、幅広いジャンルで活発に活動しています。

また、『福祉まつり』を年に一回盛大に開催し、住民の福祉事業への理解と協力を求めています。

今回は数多い活動の中から、「手作りおやつの会」の様子を取材させていただきました。年に8回鴨居会館で活動しています。現在の会員さんは、2歳～中学生まで100名です。クッキー・アイスクリーム・和菓子など色々なおやつを手作りして、みんなで楽しく食べています。おじゃました時は、先生をお招きしてスタンドグラスを作成し、その後におやつを食べながら、ビンゴゲームや歌をうたって楽しくすごしていました。



スタンドグラス作成の様子



おやつを食べている様子

難しい作業に真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

ビンゴゲームをしたり、歌をうたいました。



会員さんがたくさんいますね。とても人気のある会なんですね！

地区社協活動紹介

◎十日市場団地地区社協

ご年配の方々の昼食会は今やどこの地域でも実施されていますが、十日市場団地社協では、お楽しみ昼食会を昨年の10月から始め、3回目をすぎました。スローフード、スローライフと耳に新しい言葉も聞かれますが、自然を愛し自然に近い材料を食し、のびやかにゆっくりと時を過ぎ人生を楽しむことは、私達が望む所で、参加していた



ただ方にもよるこんでいただけるよう衛生面にも充分気を配りつつ地域に根づいたお楽しみ昼食会として発展させたいと願っています。

◎三保地区社協

「みんなで創ろう三保ふれあいの街・福祉の街」を目標に、活動しました。

ふれあい給食会 6月24日 三保小学校
夏休み中学生ボランティア体験学習
広報紙「三保社協」10月24日発行
講演会 地域福祉の集い 11月16日開催

三保地区社協では、自治会、ボランティア団体、青指、体指、老人会、子ども会の各団体へ助成金を交付、活動を支援しています。



三保ふれあい教室 みなとみらいツアー

◎山下地区社協

◆山下地区社協のふれあい活動(昼食会)
お楽しみ昼食会は一人暮らし高齢者を対象に山下交流センターで開かれています。毎回山下小学校の児童代表も参加し、会を盛り上げています。

また、ふれあい会食会は、年2回高齢者が小学校に招待され、各学級で児童と同じ学校給食を頂きます。各学級とも趣向を凝らした歓迎プランが用意されており、参加者は児童から生きる力を頂くと喜んで帰ります。地域でのふれあい活動は確実に深まっています。

